

授業科目名 <英訳>	戦略的コミュニケーションセミナー(英語) Communication Methodology Seminar				担当者所属・ 職名・氏名	情報学研究科 教授 関連教員					
配当 学年	1回生以上	単位数	1	開講年度・ 開講期	2017・ 通年集中	曜時限	集中講義	授業 形態	集中講義	使用 言語	英語
授業種別	デザイン学科目										
【授業の概要・目的】											
コミュニケーション能力を強化するための短期集中型セミナー。英語コースと日本語コースから構成される。英語コースでは、ベルリッツ・ジャパンの持つ豊富なコンテンツを濃縮し、英語によるプレゼンテーション、スピーキングなどの能力の強化を目的とした演習をベルリッツの講師により実施する。日本語コースでは、(財)NHK放送研修センター日本語センターの持つコミュニケーションノウハウを濃縮し、スピーチ、ネゴシエーションなど話す、伝える能力の強化を目的とした演習をセンターのエグゼクティブ・アナウンサーにより実施する。											
【到達目標】											
【授業計画と内容】											
英語コース 7日間～9日間程度の短期集中型セミナーとして開講する。英語による「プレゼンテーション」、「スピーチ」、「ネゴシエーション」などの強化を行う。 日本語コース 5日間程度の短期集中型セミナーとして開講する。日本語による「話す」、「聞く」、「プレゼンテーション」、「ネゴシエーション」、「スピーチ」の強化を行う。 * 両コースとも、夏季休業期間中、あるいは春季休業期間中に開講する。											
【履修要件】											
特になし											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
英語コースでは、英語によるプレゼンテーション、スピーキングなどの能力の強化を、日本語コースでは、日本語によるスピーチ、ネゴシエーションなど話す、伝える能力の強化を到達目標とする。  主に出席状況により評価する。											
【教科書】											
授業中に指示する セミナーで用いる資料は、適宜配布する。											
【参考書等】											
(参考書)											
----- 戦略的コミュニケーションセミナー(英語)(2)へ続く -----											

戦略的コミュニケーションセミナー(英語)(2)

---

**[授業外学習（予習・復習）等]**

**（その他（オフィスアワー等））**

アポイントを経ることとする。  
メール等による質問は適宜受け付ける。

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。